

**市民参加に関係する新しい事業や取組**  
**(令和元年9月14日から令和元年11月22日までに広報発表されたもの)**

広報発表日	概 要	所属
9月24日	<p><b>～元気を未来へつなぐ～シニアファッションショーの開催について</b></p> <p>左京区役所では、あらゆる年代の人々がいきいきと健康な生活を送ることができるよう、「左京・健康なまちづくりプロジェクト」を立ち上げ、住民の皆様主体の継続的な健康づくりを推進しています。</p> <p>この度、その取組の一つとして、区内のシニアの方に元気になっていただくため、「セカンドライフをいきいきと生きる～左京・からだの学校～」を卒業された有志の方と共に「シニアファッションショー」を開催し、下記のとおり観覧者を募集しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和元年11月16日（土曜日）午後1時30分～午後4時（受付 午後1時～）</p> <p>2 場所 左京区役所1階大会議室 ※地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅から徒歩8分</p> <p>3 内容</p> <p>(1) 第1部「聞かなきゃ損そん！健康長寿の秘訣」          演者：奥村一さん，勝俣剛一さん，長石啓子さん          ※ セカンドライフをいきいきと生きる～左京・からだの学校～卒業生又は在校生の方</p> <p>(2) 第2部「座ってできる体操」          講師：濱春野先生（上級スポーツ指導員）</p> <p>(3) 第3部「令和の変身！シニアファッションショー」          講師：NDK（日本デザイン文化協会）京都 理事長 平岡隆一先生          モデル：区内在住のシニアの方 約30名</p> <p>※ イベント当日～11月29日（金曜日）の期間，左京区役所1階ロビーにて，パネル展示（「時代とファッション」及び「左京健康スポット」）も開催</p> <p>4 定員（観覧者） 左京区在住の60歳以上の方（付添人は除く）先着200名</p> <p>5 参加費 無料</p>	左京区役所 保健福祉センター 健康長寿推進課

10月1日	<p><b>左京区誕生 90 周年記念事業 オール左京まちづくり交流会の開催について～左京にお住まいの方，働く方，区内の企業・団体・施設の方など大集合！～</b></p> <p>この度，左京区役所では，左京区誕生 90 周年記念を契機に，左京にお住まいの方，働く方，区内の企業・団体・施設の方等，様々な方が出会い，交流し，左京のまちの未来について語り合っていただく「オール左京まちづくり交流会」を下記のとおり開催しますので，お知らせします。</p> <p>左京区誕生 90 周年を記念して，初めて開催するものです。御参加をお待ちしています！</p> <p>日時 令和元年 11 月 13 日（水曜日）午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分（※受付は午後 6 時から）</p> <p>場所 左京区総合庁舎 1 階大会議室（左京区松ヶ崎堂ノ上町 7 番地の 2）</p> <p>＊市営地下鉄「松ヶ崎」駅から徒歩約 8 分， 市バス「左京区総合庁舎前」から徒歩約 3 分，「高木町」から徒歩約 9 分</p> <p>内容</p> <p>(1) 出会い・交流セッション ～いつもは出会えない人と知り合える！～</p> <p>テーブルに分かれて，はじめてお会いする方々と，自己紹介したり，クイズを一緒に答えながら，楽しく交流します。全員の前で自分の活動を紹介できる時間（オープンマイク等）もあります♪</p> <p>(2) まち・未来セッション ～もっと素敵な左京区のまちを目指して♪～</p> <p>自分のまちや暮らしのことについて，普段思っていること，感じていることを皆さんでざっくばらんに話し合います。テーブルに分かれて，「もっとこうなったらいいなあ」「これはずっと残しておきたい！」など，左京の未来に向けたご意見，アイデアを皆さんでお話しいただきます。</p> <p>定員 90 名（先着順），参加費 無料</p>	左京区役所 地域力推進室
10月7日	<p><b>文化庁京都移転推進シンポジウム「文化のチカラで魅せる新しい未来～Technology（技術）×Talent（才能）×Tolerance（みとめあい）～」の開催について</b></p> <p>この度，文化庁京都移転準備実行委員会（構成：京都府・京都市・京都商工会議所）では，文化庁の京都移転の機運醸成を図ることを目的として，「文化のチカラ」で発展し続けている京都がこれから果たすべき役割や文化庁移転の意義について議論するシンポジウムを以下のとおり開催します。是非，お申込みください！</p> <p>開催概要</p> <p>(1) 日時 令和元年 12 月 21 日（土曜日）午後 1 時 30 分～午後 4 時</p> <p>(2) 場所 国立京都国際会館 Room A（京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地）</p> <p>(3) 募集定員 700 名（入場無料，申込多数の場合は抽選）</p>	総合企画局 文化庁移転推進室

	<p>プログラム</p> <p>(1) 挨拶 西脇 隆俊（京都府知事），門川 大作（京都市長）</p> <p>(2) オープニング</p> <p>現役の若手神職、巫女、伶人で平成 15 年に結成。日本古来の伝統音楽「雅楽」と神社で用いられる「神楽」を古典として伝えゆくだけでなく現代だからこそ出来る工夫を加え、その存在感と可能性を示すべく活動。雅楽を代表する三管（箏・笙・龍笛）を中心に様々な異国楽器等と組み合わせ、オリジナル楽曲・カバー曲の制作と演奏、神楽（特に浪速神楽）や雅楽の演奏、巫女舞を披露。雅楽の魅力を現代風に表現し独自の世界を創り出す。</p> <p>(3) パネルディスカッション</p> <p>「文化のチカラで魅せる新しい未来～Technology（技術）×Talent（才能）×Tolerance（みとめあい）～」</p>	
10月11日	<p><b>イオン×京都市協働企画「食品ロス・使い捨てプラスチックを減らそうキャンペーン」</b></p> <p><b>－ 10月19日イオンモール京都桂川にて開催 －</b></p> <p>令和元年10月19日（土曜日）、イオンモール京都桂川（京都市南区）にて、「食品ロス・使い捨てプラスチックを減らそうキャンペーン」を開催いたしますので、御案内申し上げます。</p> <p>イオン株式会社と京都市は、平成24年4月17日、地域活性化包括連携協定を締結し、イオンと京都市が相互に緊密に連携することにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、京都市の一層の活性化及び市民サービスの向上に取り組んでいます。</p> <p>「食品ロス・使い捨てプラスチックを減らそうキャンペーン」では、市民の皆様に加え、使い捨てプラスチックの問題を身近な問題として捉えていただく契機となるよう、よしもと芸人とイオン・京都市によるトークイベントやエコバッグ作りワークショップをはじめ、京都精華大学の大学生がデザインした「オリジナルステッカー」を貼り付けたマイバスケットの販売、御家庭で余剰になった食品を御持参いただき、フードバンク団体に寄付するフードドライブの実験等、様々な取組を実施いたします。</p> <p>イオンと京都市は、今後も市民の皆様とともに、食品ロスや使い捨てプラスチック削減に取り組んでまいります。</p> <p>1 開催日時</p> <p>令和元年10月19日（土曜日）午前11時～午後3時</p> <p>2 開催場所</p> <p>イオンモール京都桂川（京都市南区久世高田町376-1 TEL:075-925-3100）</p> <p>1階 月の広場（トークイベント）</p> <p>3階 イオンスタイル前（ワークショップ・ブース展示等）</p>	環境政策局 ごみ減量推進課

	<p>3 開催・実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よしもと芸人（パンサー、ミキ、令和喜多みな実）とイオン・京都市によるトークイベント （登壇者） イオン株式会社環境社会貢献部長 鈴木 隆博 京都市環境政策局循環型社会推進部長 八代 康弘</li> <li>・ワークショップ・ブース展示等</li> <li>・オリジナルマイバスケットの販売</li> <li>・食品売場以外（衣料、雑貨売場等）でのレジ袋削減キャンペーン</li> <li>・【期間限定】フードドライブの実験</li> </ul>	
10月15日	<p><b>シンポジウム～社会を変えるトリガーとは何か？「食・アート・サイエンス」～（日本ソーシャル・イノベーション学会第1回年次大会）の開催について</b></p> <p>日本ソーシャル・イノベーション学会、京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、この度、シンポジウム「社会を変えるトリガーとは何か『食・アート・サイエンス』」を下記のとおり開催します。</p> <p>これは、これまで京都市及び（公財）京都高度技術研究所が実施してきた「ソーシャル・イノベーション・サミット」と、日本ソーシャル・イノベーション学会が実施する年次大会が一体となって実施する初めての合同イベントです。ソーシャル・イノベーションを実現するためのコンセプトや枠組み等について、各分野で活躍するイノベーターの実践知を見える化し、共有することを目指します。多くの皆様の御参加をお待ちしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開催日 令和元年12月1日（日曜日） 午後1時15分～午後3時（年次大会全体 午前10時～午後6時）</li> <li>2 会場 同志社大学烏丸キャンパス志高館（所在地：京都市上京区相国寺門前町647-20）</li> <li>3 対象 ソーシャル・イノベーションに取り組んでいる、あるいは、関心がある自治体や企業をはじめ、持続可能な地域や社会の構築にむけて一步を踏み出したいと感じておられる方など、本イベントに興味をお持ちの方はどなたでも御参加いただけます。</li> <li>4 参加費 1000円（学生、日本ソーシャル・イノベーション学会会員は無料）</li> <li>5 定員 200名（申込先着順）</li> </ol>	<p>産業観光局 商工部 地域企業振興課</p>
10月17日	<p><b>SDGs・レジリエンス京都市民フォーラム2019の開催について</b></p> <p>この度、京都市では、大学、地域、企業で実践的に活動されている多彩な方々をお招きし、『持続可能な社会であり続けるために今なすべきこと』を市民の皆様と一緒に考え、実践につなげるため、「SDGs・レジリエンス京都市民フォーラム2019」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。</p>	<p>総合企画局 総合政策室</p>

	<p>レジリエンス…人口減少や気候変動による自然災害などの様々な危機を克服し、人口減少社会の下でもより良く発展する力</p> <p>SDGs…2015年に国連で採択された持続可能な開発のために世界中の国や地域が取り組む17の目標</p> <p>1 日時 令和元年12月10日火曜日午後1時30分～午後4時（開場：午後1時）</p> <p>2 場所 キャンパスプラザ京都 第1講義室（5階）（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939）</p> <p>3 内容</p> <p>第1部 基調報告「京都発！SDGs・レジリエンスの融合」 報告者 藤田裕之 レジリエント・シティ京都市統括監</p> <p>第2部 パネルディスカッション「持続可能な社会であり続けるために今なすべきこと」 パネラー： 浅利 美鈴 京都大学大学院地球環境学堂 准教授 伊豆田千加 NPO法人子育ては親育て・みのりのもり劇場 理事長 熊野 英介 公益財団法人信頼資本財団 理事長 アマタホールディングス株式会社 代表取締役 立木 茂雄 同志社大学社会学部 教授</p> <p>コーディネーター： 藤田 裕之 レジリエント・シティ京都市統括監</p> <p>4 定員 200名（応募者多数の場合は抽選）※申込者全員に、抽選結果について郵送します。</p> <p>5 参加費 無料</p>	
10月18日	<p><b>市民参加ワークショップ「WE LOVE KYOTO ～あなたの京都を加速せよ！～」の開催について</b></p> <p>京都市では、市民参加推進条例及び市民参加推進計画に基づき、様々な手法で市民の皆さんの意見をお聴きする取組を積極的に進めています。</p> <p>とりわけ、第2期市民参加推進計画（改定版）においては、市民と京都市、また市民同士の対話の機会の充実に取り組むこととしています。</p> <p>その一環として、市民の皆さんが市政を「自分ごと」、「みんなごと」と感じ、つながることを目的に、下記のとおり、ワークショップを開催します。</p> <p>日時 令和元年11月20日（水曜日） ※ 内容によって時間が異なります。</p> <p>会場 京都御池創生館 地下1階（中京区御池通柳馬場東入東八幡町579番地）</p> <p>内容</p> <p>以下の4つの市政テーマについて、市民の皆さんと想いを共有し、一緒にアイデアを考えるワークショップを開</p>	<p>総合企画局 総合政策室 SDGs・市民協働推進 担当</p>

	<p>催します。</p> <p>なお、本ワークショップは、京都市職員の研修にも位置付けられており、プロのファシリテーターから3日間に渡る指導を受けた職員がワークショップの運営を行います。</p> <p><b>【午前10時～正午】</b></p> <p>(1) “京（今日）”から始めよう 暮らしを楽しく豊かにする水の使い方</p> <p>普段何気なく使っている京都の水。飲み水やお風呂以外にも、打ち水、プール、噴水…様々な場面で、私たちを支えています。使い方次第で、京都をもっと楽しく豊かにできる可能性も。無限の可能性を秘めた水の使い方について、いろいろな人と語り合いながら、一緒に考えませんか？</p> <p>(2) 子どもと遊べるSDGs（エスディーゼズ）ゲームを作ろう！in Kyoto</p> <p>10年後、20年後の京都・・・そこに生きる人たちの暮らしは、今、この時代を生きる私たちの選択にかかっています。「ステキな未来」を実現するため、今、私たちができること。それを未来に生きる子供たちに伝えていくために、ワクワクするアイデアを一緒に考えましょう！</p> <p><b>【午後1時30分～午後3時30分】</b></p> <p>(3) 若者を応援するために「〇〇して 〇〇しよっ！」</p> <p>京都に若者があふれたらワクワクしません？世代を超えてあなたも私もみんなでやったら何かが起こるはず。</p> <p>★やさしいおせっかいして 京都好きになってもらおう！</p> <p>★大人になった今だからわかること 若者に伝えよう！</p> <p>★知恵絞って 京都で頑張る若者の応援プラン考えよう！</p> <p>(4) オープンデータ×誰もがお出かけしたくなる京都＝！？</p> <p>京都市が保有する「あんなデータ」「こんなデータ」の活用で、地域課題の解決からビジネスチャンスの発見まで、様々なことが実現できる！？</p> <p>住んでよし・訪れてよし「誰もがお出かけしたくなる京都」をテーマにオープンデータで拓く未来の京都を一緒に考えませんか？</p>	
10月30日	<p><b>まちづくりカフェ@東山を開催します！（12月14日）</b></p> <p>東山のことを知りたい！まちづくりに興味がある！という人たちが集まって語り合える交流の場。</p> <p>今回は区役所を飛び出して、東福寺の中で開催します！</p> <p>日時 令和元年12月14日（土曜日） 13時～15時（受付12時30分～）</p> <p>対象 東山のことを知りたい方、まちづくりに興味のある方など、初参加も大歓迎！</p>	東山区役所 地域力推進室

	<p>内容 第1部 御庭植治 次期12代 小川勝章氏による講演          テーマ「東福寺様にて、一緒に学ばせて頂きます。～環境と庭園～」</p> <p>第2部 「環境」をテーマに、みなさんで語り合い</p> <p>場所 東福寺 大慧殿（日下門より徒歩2分、本堂近く）</p> <p>参加費 無料</p> <p>定員 40名（先着順）</p>	
10月31日	<p><b>下京アフターアワーズ 特別編～100年先の未来のために はじめよう！自分ごと、みんなごとのまちづくり～の開催について</b></p> <p>下京区役所では、地域の魅力を活かして活動するゲストをお招きし、ゲストと参加者、参加者同士の交流を通じて、まちづくりや起業へのアイデアを得るとともに、下京区で活躍したいと思っていただくため、「下京アフターアワーズ」を開催しています。</p> <p>第8回目となる今回は、特別編として、これまでお招きしたゲストの方々にも御参加いただき、「下京区をどのようなまちにしたいか」「下京区でどのような活動をしていきたいか」など、これからの下京区について語り合い、下京区を舞台としたまちづくり活動の輪をさらに大きく広げていくことを目的に、下記のとおり開催しますので、お知らせします。</p> <p>日時 令和元年12月9日（月曜日）午後7時～午後9時（開場：午後6時30分）</p> <p>会場 KAGANHOTEL－河岸ホテル－（下京区朱雀宝蔵町99）</p> <p>スケジュール</p> <p>午後7時 開会</p> <p>午後7時10分 下京区の未来について語るワークショップなど</p> <p>午後8時30分 フリータイム</p> <p>費用 無料</p> <p>定員 50名（事前申込み制、先着順）</p>	下京区役所 地域力推進室 企画担当
11月5日	<p><b>梅小路短絡線の廃線跡地を活用した実証実験について～「梅小路ハイライン」計画始動！～</b></p> <p>西日本旅客鉄道株式会社及び京都市では、梅小路京都西駅の設置に伴い平成28年に廃線とした梅小路短絡線（山陰連絡線）の活用を検討してまいりました。</p> <p>この度、梅小路エリアの新名所として新たな賑わいを創出するため、短絡線の廃線跡地の一部を整備し、週末ごとにテーマを定めた飲食・物販等の屋台を活用した実証実験を実施しますので、お知らせします。</p>	建設局 道路建設部 道路建設課

	<p>希少価値の高い、高架上の鉄道廃線跡地での屋台ストリートへ、ぜひお立ち寄りください！</p> <p>1 実施期間・内容  令和元年11月23日（土曜日）～令和2年9月末（土・日・祝に不定期で開催予定）  屋台4台を設置し、週末ごとにテーマを定めて飲食・物販等を実施します。</p> <p>(1) 第1期：「梅小路ハイライン・オープニングマンズリーイベント」  令和元年11月23日（土曜日）～令和元年12月22日（日曜日）の毎週土日午前11時～午後5時  （入場料無料）※ 天候等の事情により急遽中止・変更となる場合がございます。  季節にあった食べ物、各回のテーマに合わせた飲み物を御提供します</p> <p>(2) 第2期以降  第2期以降の時期及び実施内容は、決定次第お知らせします。</p> <p>2 主催 西日本旅客鉄道株式会社、京都市、株式会社 Replace</p> <p>3 会場 「梅小路京都西駅」の西側 梅小路・短絡線高架（歩道橋入口から約30mの区間）</p>	
11月12日	<p><b>「つぎの西陣をつくる交流会 ～つぎにし～」の開催について</b></p> <p>京都市では、西陣を中心とした地域の有する多彩な魅力・資源を活かし、地域の活性化を図るため、平成31年1月に「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」を策定しました。</p> <p>このビジョンに掲げる方策の一つ「活性化の新たな担い手創出」に向けた取組の一環として、西陣地域の活動主体やネットワークを更に大きくつなぎ合わせ、活性化に向けた新たな展開を生み出していく基盤づくりのため、西陣で先駆的に活躍している人や、これから西陣でチャレンジしたいと考えている人が、一堂に会して交流する「つぎの西陣をつくる交流会 ～つぎにし～」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和元年12月7日（土曜日） 午後2時～午後5時 ※午後1時30分 受付開始</p> <p>2 会場 京都信用金庫西陣支店2階「クリエイティブcommons NISHIJIN」  （京都市上京区千本通五辻下る上善寺町108）</p> <p>3 主な内容</p> <p>(1) プレゼンタイム（午後2時15分～午後4時）  西陣で活躍している先駆者や、新たな展開を起こしたいと考えている人に、これまでの経験や、西陣の未来に向けた思い、チャレンジしたいこと等についてプレゼンテーションしていただき、参加者の新たな気づきや刺激とします。  また、プレゼンを踏まえ、自らの活動をどのように発展させることができるか、他の参加者とどのように繋がり、</p>	<p>総合企画局  プロジェクト推進室  プロジェクト推進第  四担当</p>

	<p>応援、協業することができるか等、参加者同士がディスカッションし、自分ごと、みんなごとで考えます。</p> <p>(2) 交流タイム（午後4時～午後5時）</p> <p>新たなつながりを生み出し、次の展開につなげるため、参加者同士が自由に コミュニケーションをとり、顔の見える関係をつくることのできる交流タイムを設けます。</p> <p>なお、更に交流を深めたい参加者のために、交流会終了後、引き続き、参加自由の懇親会を行います。</p> <p>4 参加費 無料（ただし、交流会終了後の懇親会は会費制）</p> <p>5 定員 60名（申込先着順）</p>	
11月19日	<p><b>伏見稲荷大社周辺における観光客へのマナー啓発について</b>  <b>～Wi-Fi とデジタルサイネージを活用した新たな取組～</b></p> <p>伏見稲荷大社周辺において、観光客の急増に伴い発生している、交通混雑やゴミのポイ捨て等の課題に対し、地域団体や商店、関係機関で構成する「伏見稲荷大社周辺の住みよいまちづくり会議」では、具体的な対策を進めています。</p> <p>この度、秋の観光シーズンに合わせて、新たにWi-Fi とデジタルサイネージを活用したマナー啓発や、路面標示の設置等の対策を開始しますので、お知らせします。</p> <p>1 Wi-Fi とデジタルサイネージを活用したマナー啓発</p> <p>(1) 開始日時 令和元年11月20日 水曜日 午前10時</p> <p>(2) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆伏見稲荷大社周辺地域で使用できるフリーWi-Fi（稲荷繁栄会・稲青会整備、管理）のログイン画面に、マナー啓発のイラストを発信（日・英・中・韓の4箇国語）</li> <li>◆ 稲荷繁栄会のデジタル看板（本町通・稲荷新道の交差点南東付近）に、マナー啓発のイラストを表示</li> </ul> <p>2 歩行エリアを明示する路面標示の新設</p> <p>(1) 施工日 令和元年11月27日 水曜日 （予定）</p> <p>(2) 内容</p> <p>稲荷新道において、歩行者が車道に広がることを防ぐため歩行エリアを明示する路面標示（ピクトグラム）を10箇所新設</p> <p>3 伏見稲荷大社周辺の住みよいまちづくりニュース（別紙参照）の発行</p> <p>「伏見稲荷大社周辺の住みよいまちづくり会議」の取組を、地域の住民や店舗等にお知らせするチラシを令和元年11月20日水曜日に発行し、配布します。</p>	伏見区役所 深草支所 地域力推進室

11月20日	<p><b>京都駅東部エリア『高瀬川オープンカルチャーフォーラム2020』の開催について</b></p> <p>京都市では、京都市立芸術大学等の移転が予定される京都駅東部エリアの将来ビジョン等を定めた「京都駅東部エリア活性化将来構想」を本年3月に策定し、『文化芸術都市・京都』の新たなシンボルゾーンを創生し、人と人、人と地域がつながるまちの実現に向けて、本エリアの活性化の取組を進めています。</p> <p>この度、本エリアを南北に流れる高瀬川周辺で活動している方々に集まっていただき、令和5年度の京都市立芸術大学等の移転を見据え、この地に住む人、働く人、学ぶ人が、多様な立場で、楽しみ、集える高瀬川エリアの今と未来を考えるフォーラムを開催しますので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和2年1月26日（日曜日）午後2時～午後4時（開場：午後1時30分）</p> <p>2 会場 京都美術工芸大学 京都東山キャンパス 1F カフェテリア（東山区川端通七条上る）</p> <p>3 プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●基調講演 テーマ「共有空間の獲得」 小山田 徹氏（京都市立芸術大学美術学部 教授）</li> <li>●常磐津節の演奏 京都市立芸術大学常磐津部のみなさんによる浄瑠璃と三味線</li> <li>●研究発表 テーマ「菊浜学区の高瀬川を中心とした地域活性化の取組について」 安藤 眞吾氏（京都美術工芸大学工芸学部 教授）</li> <li>●パネルディスカッション テーマ「今、そして未来へ。高瀬川カルチャーを発信する人たち」 【パネリスト】 ・エレナ・トゥタッチコワ氏（アーティスト） ・小久保 寧氏（walks 代表） ・小山田 徹氏（京都市立芸術大学美術学部 教授） 【ファシリテーター】 ・桜井 肖典氏（一般社団法人 RELEASE; 共同代表／構想家）</li> <li>●懇親会（参加希望者のみ・お一人様500円 当日支払）</li> </ul> <p>4 参加費 無料</p> <p>5 定員 100名（応募多数の場合は抽選）</p>	<p>総合企画局 プロジェクト推進室</p>
--------	---	----------------------------